



# 2007年12月期 中間決算概要

2007年 8月1日

株式会社 大塚商会  
代表取締役社長 大塚裕司

# 2007年12月期 中間決算の概要

(単位：百万円)

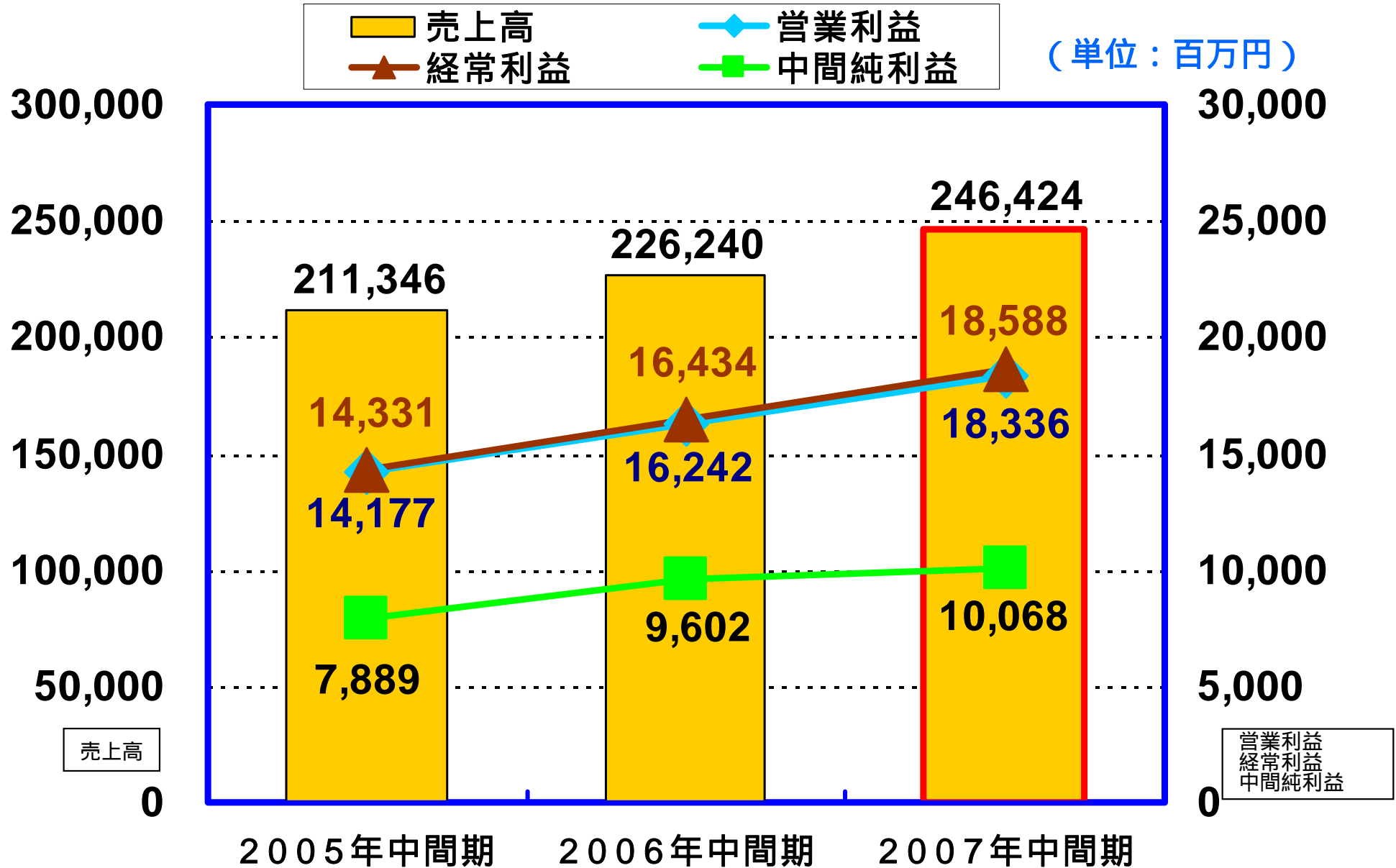
	連 結			単 体		
	金 額	計画比	増減率	金 額	計画比	増減率
売 上 高	246,424	104.6%	+8.9%	230,271	104.4%	+9.3%
営 業 利 益	18,336	104.7%	+12.9%	16,975	106.4%	+13.2%
経 常 利 益	18,588	105.0%	+13.1%	17,318	106.4%	+12.8%
中 間 純 利 益	10,068	104.7%	+4.9%	9,840	107.5%	+7.8%

# 連結子会社の概要

会社名	事業内容	社員数 (名)	2007年中間期 売上高(百万円)
(株)OSK	・パッケージソフトの開発、販売	217	2,498
(株)ネットプラン	・電気通信工事及び内装工事	93	4,834
(株)アルファシステム	・受託ソフト・パッケージ開発及びERPコンサル事業	157	952
(株)ネットワールド	・ネットワーク関連製品の販売・技術サポート	259	18,528
大塚資訊科技(股)有限公司	・CAD/CAMソリューションの販売	87	809
(株)アルファテクノ	・パソコン・周辺機器の修理、廃棄、データ復旧サービス	285	3,416
(株)アルファネット	・ネットワークシステムのサービス・サポート全般	328	1,991
大塚オートサービス(株)	・自動車整備・板金・販売、保険代理店業	27	399
(株)大塚ビジネスサービス	・DM作成・発送代行、情報管理・処理、HP作成代行	27	434

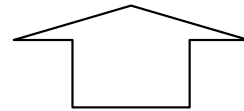
連結

# 売上高・利益の状況



# 外部環境

## 企業のIT投資が引き続き堅調に推移

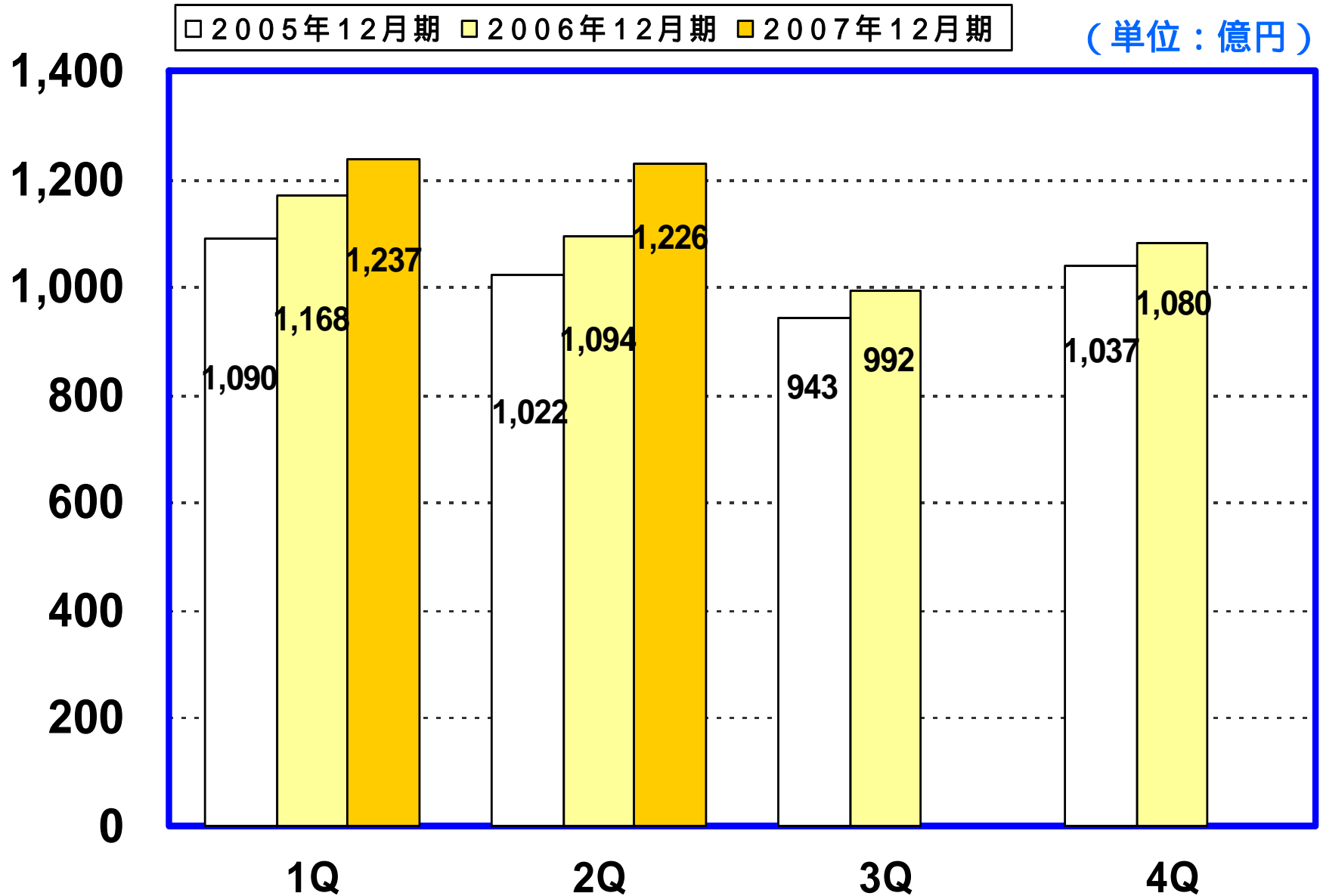


- 景況感改善や堅調な企業業績を背景に、設備投資が継続
- ITを活用した経営改革ニーズの継続
- 法令や公的手続電子化への対応
- システムのアップグレードやインフラの見直し
- 情報セキュリティ対策の強化

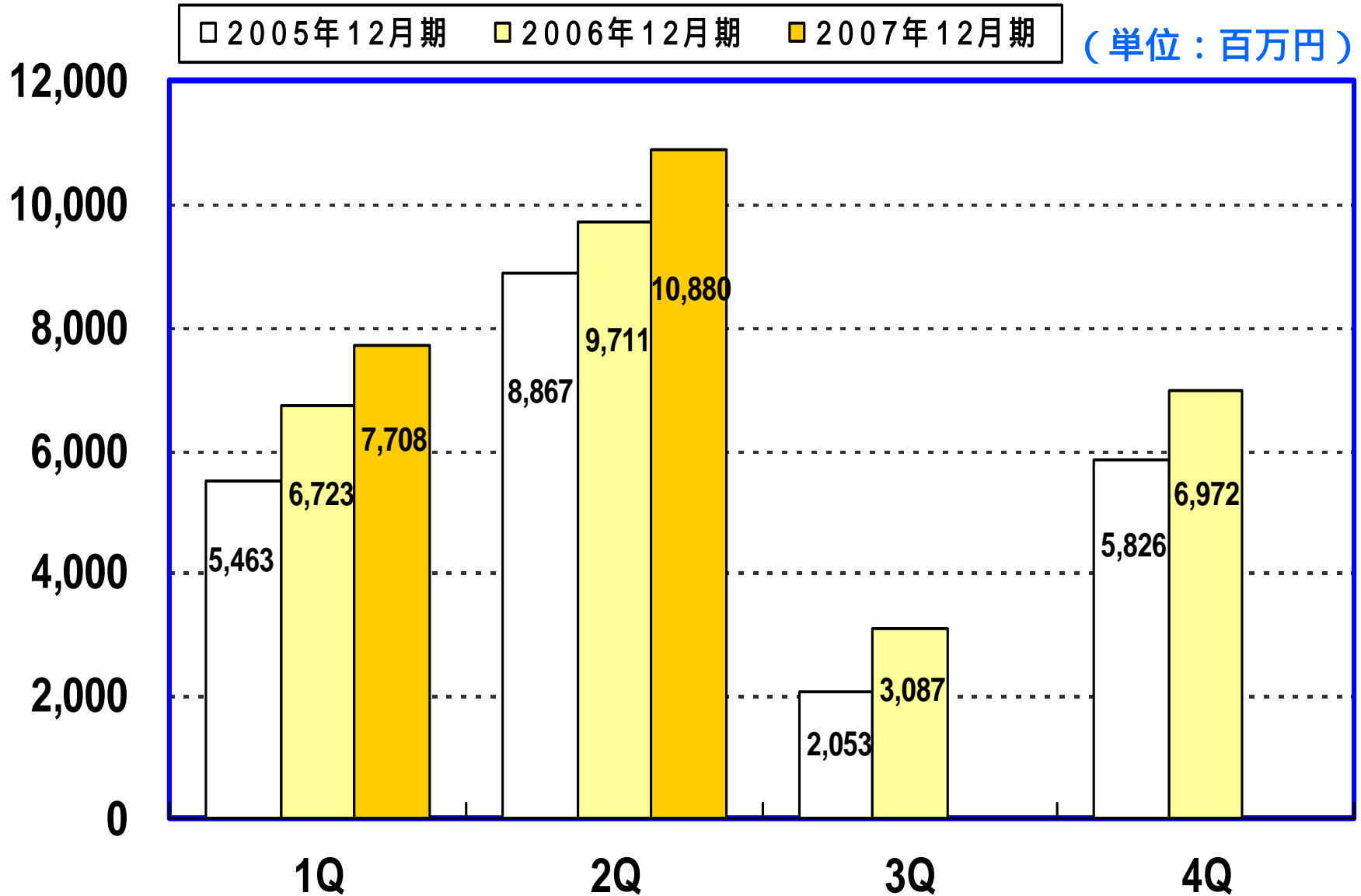
# 当社グループの取り組み

- 複合システム提案・総合提案による競争力の向上
- 内部統制の体制整備に関連するシステム提案
- 「SPR」の進化と徹底活用
- 「営業支援センター」による営業活動の効率化
- プロジェクト管理強化による生産性向上
- ストックビジネス「たよれーる」の強化

# 売上高の四半期推移



# 經常利益の四半期推移

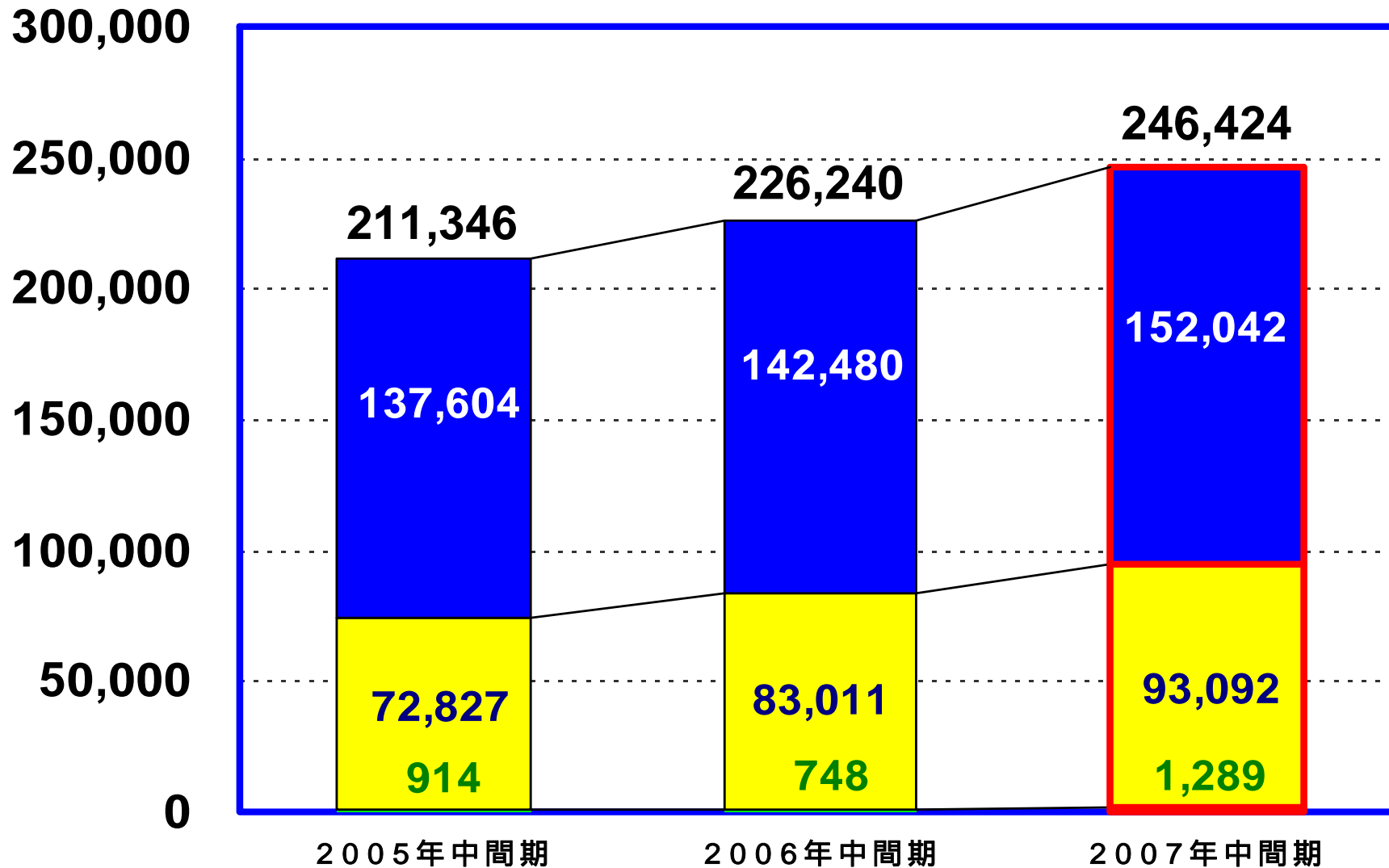




# セグメント別売上高

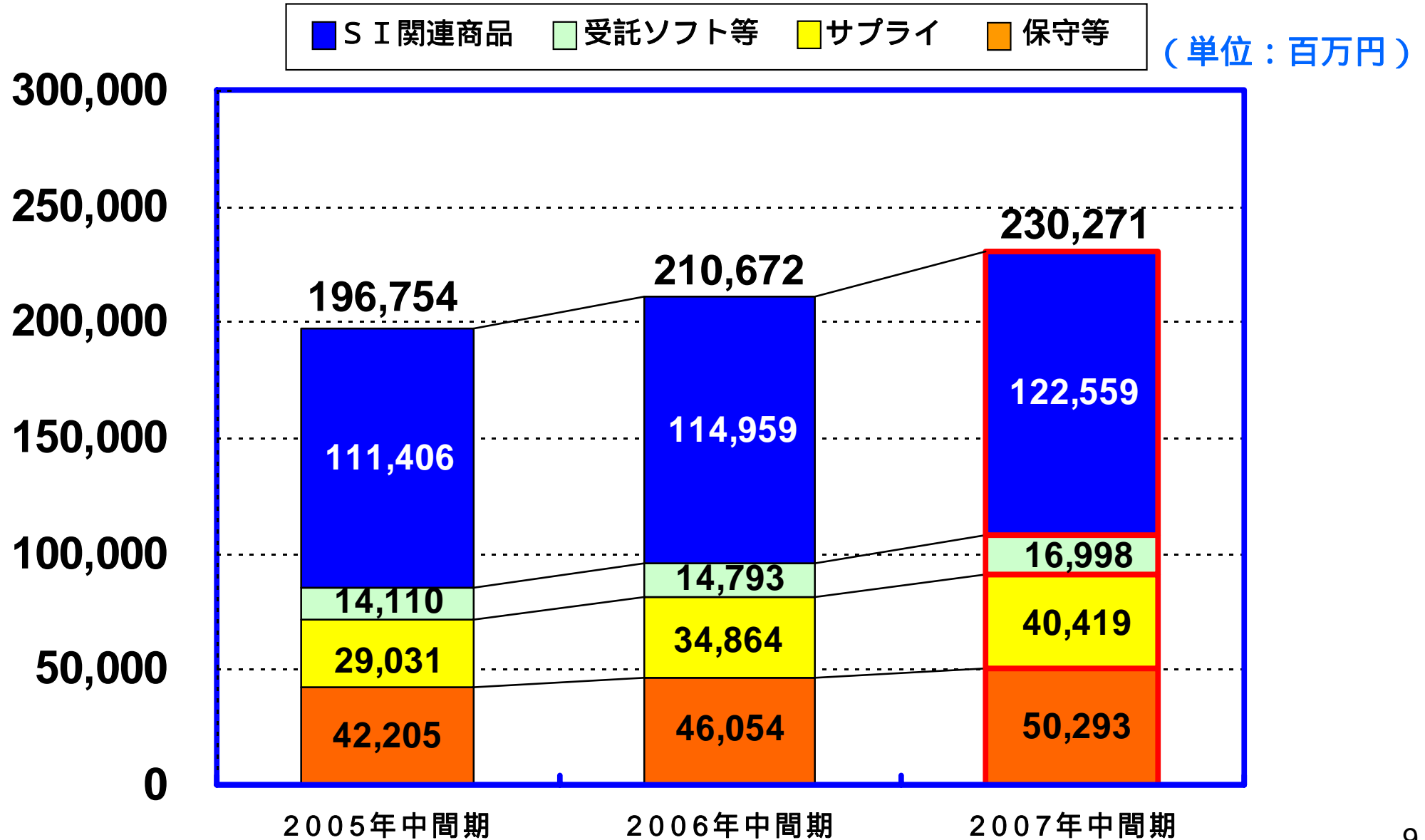
■ S I 事業   ■ S & S 事業   ■ その他の事業

(単位：百万円)



単体

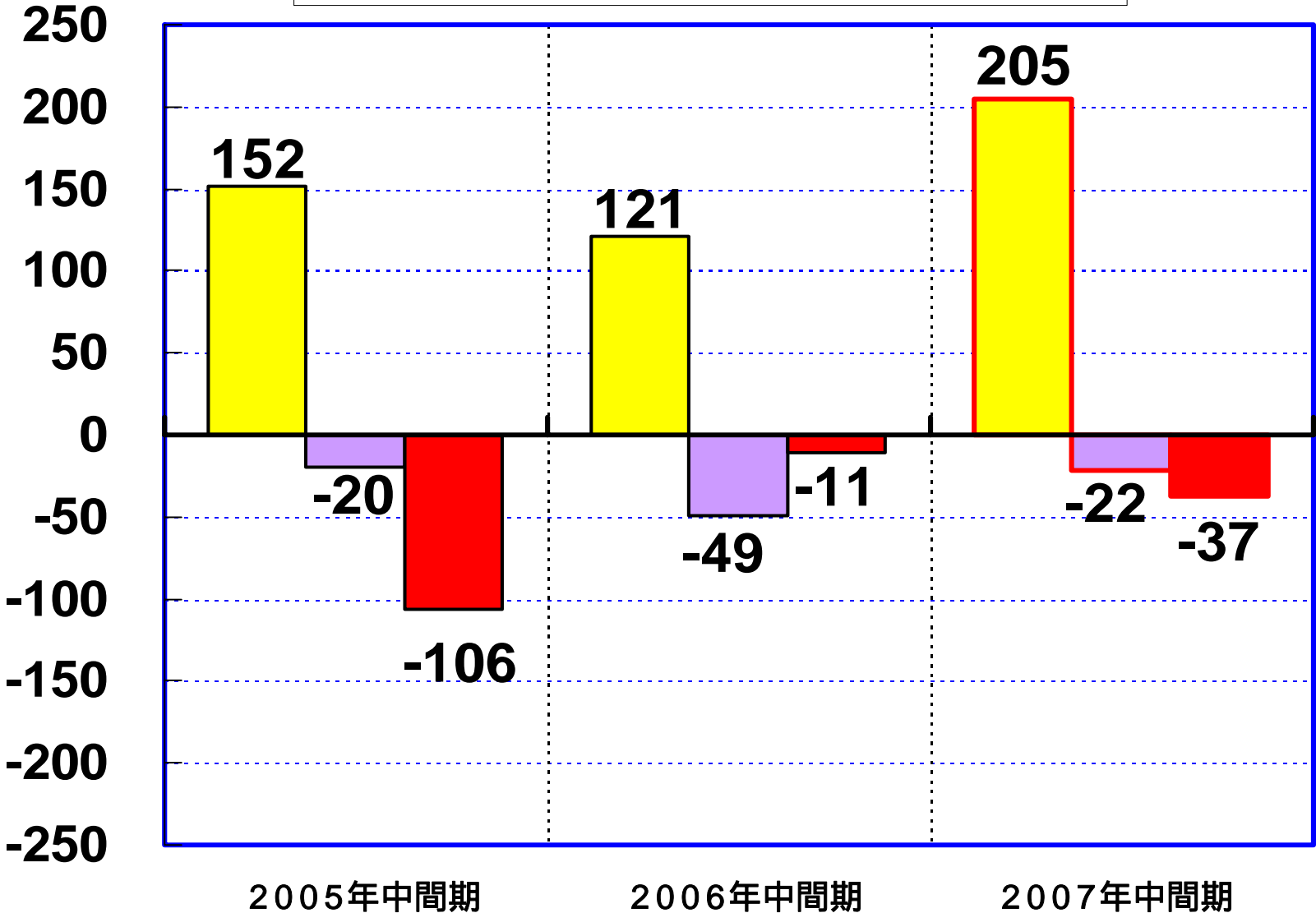
# 詳細セグメント別売上高



# キャッシュ・フロー

■ 営業C/F    ■ 投資C/F    ■ 財務C/F

(単位：億円)



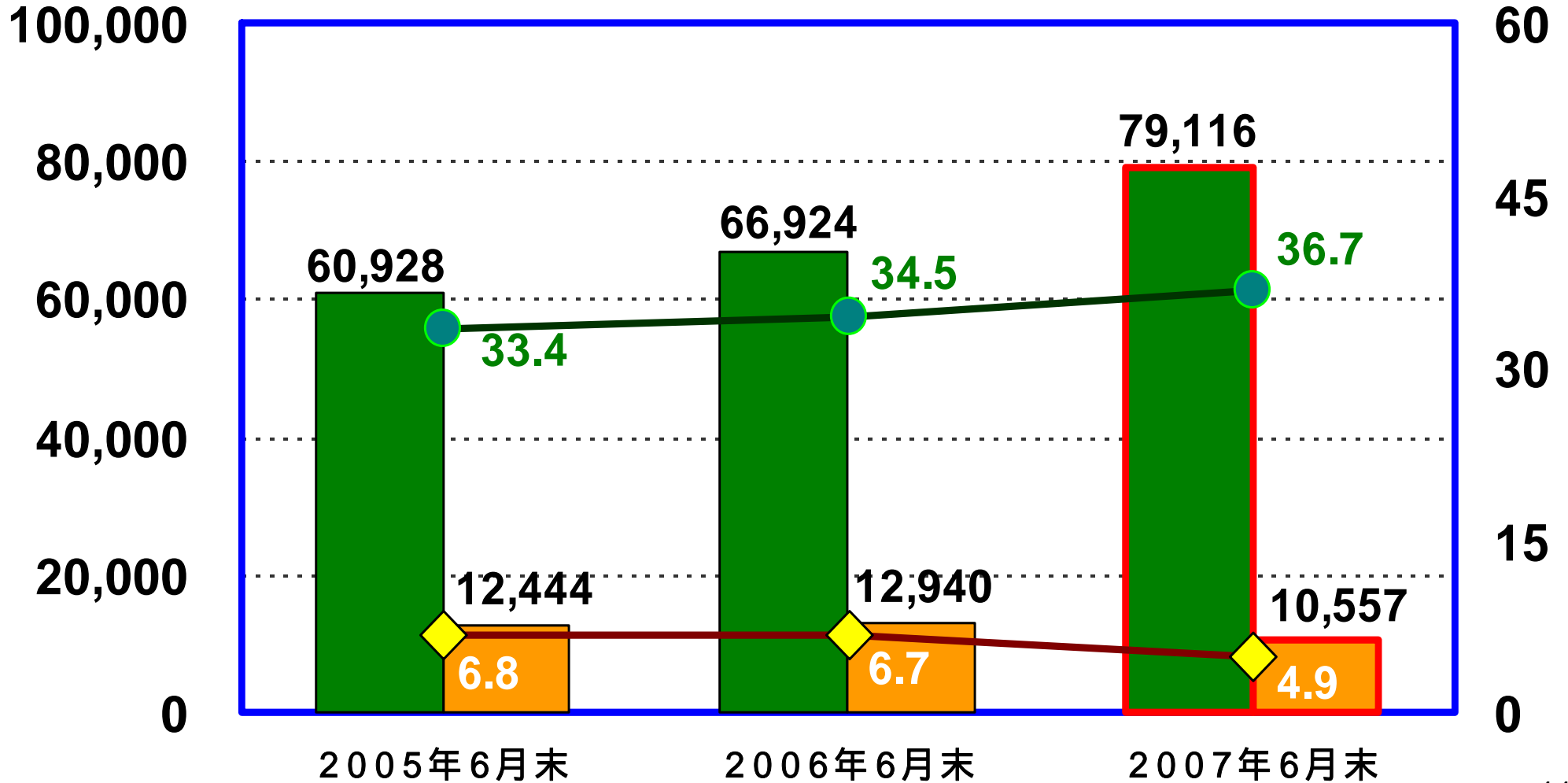
連結

# 自己資本と有利子負債

(単位：百万円)

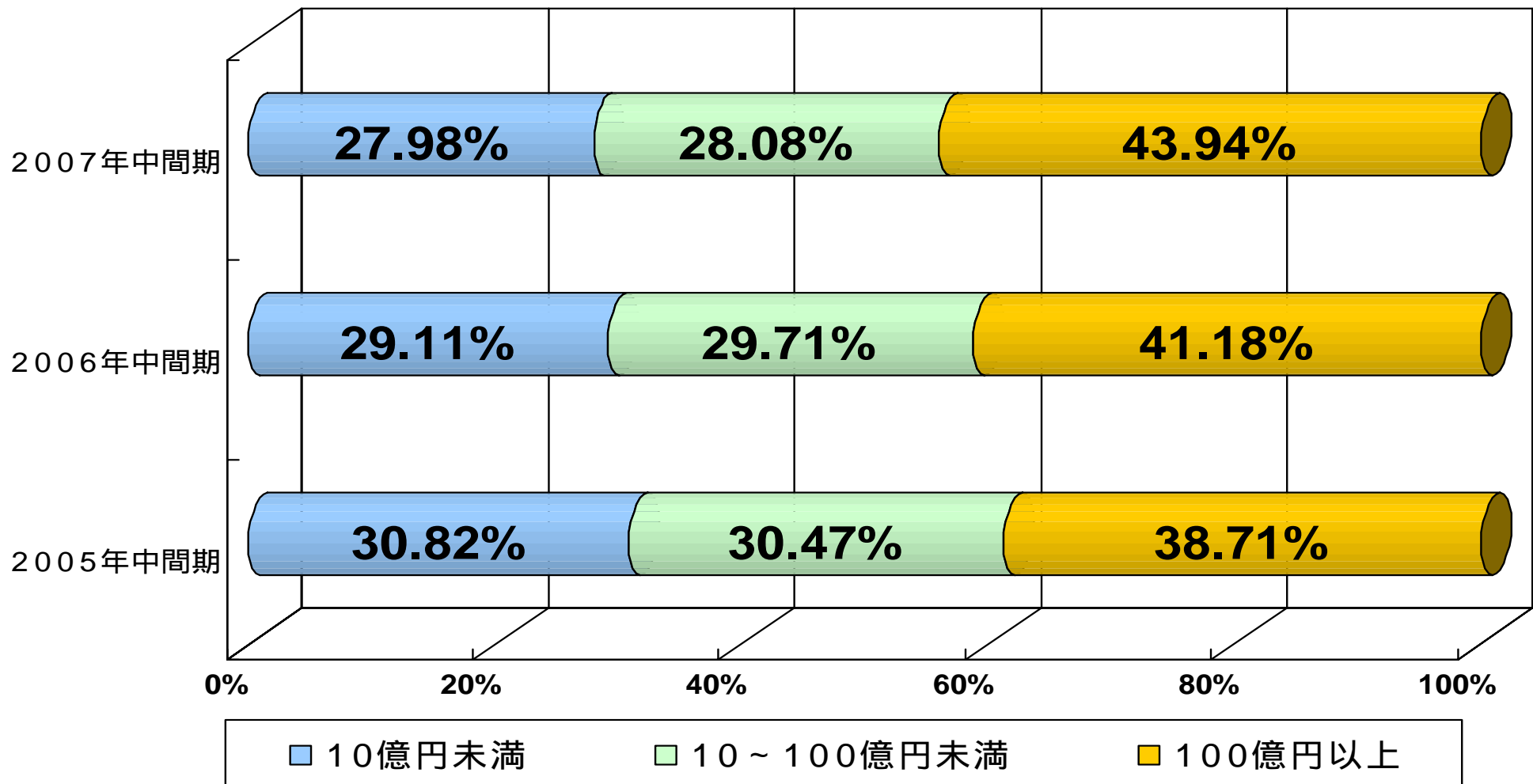


(単位：%)



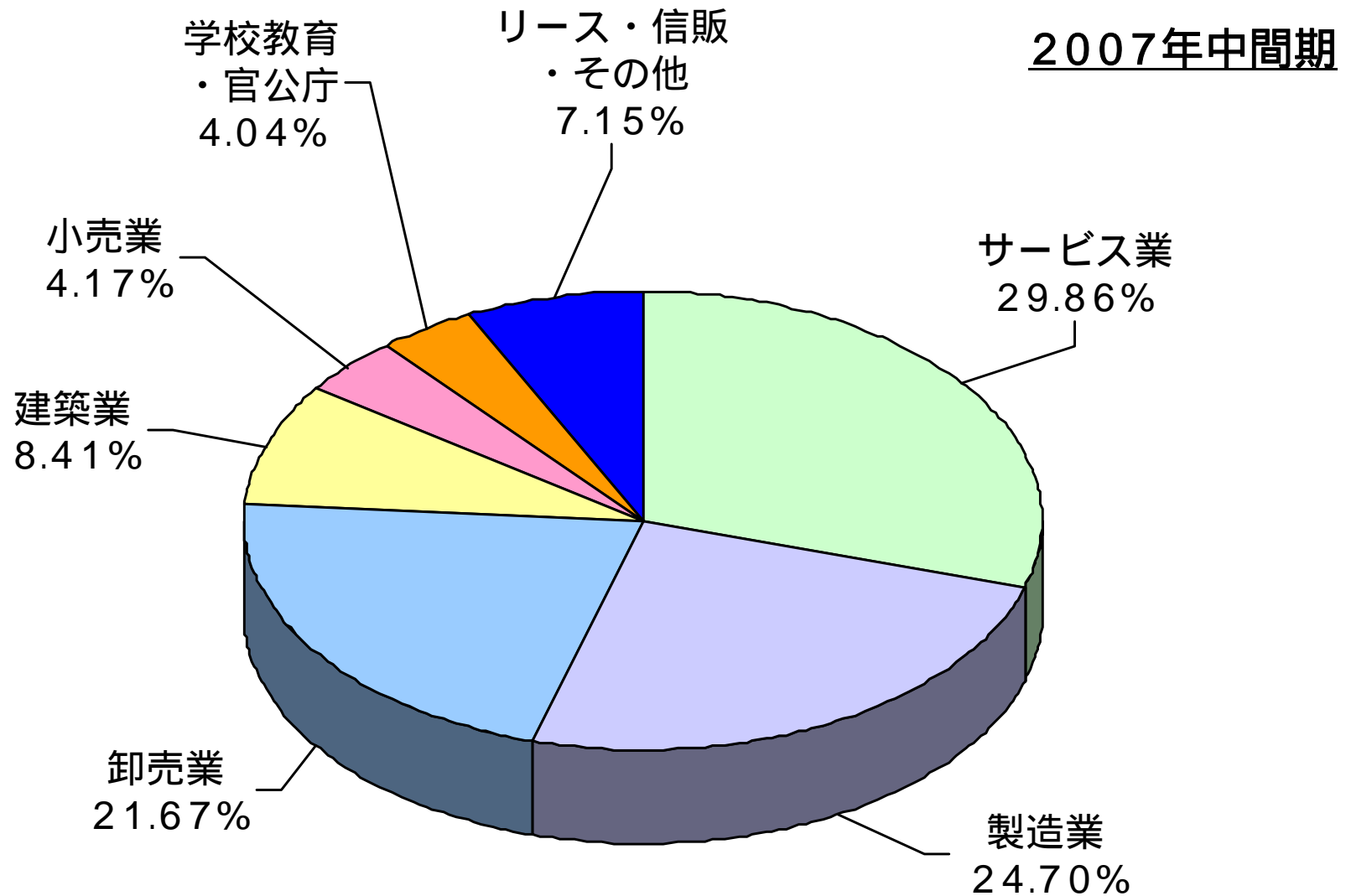
単体

# 顧客企業の年商別売上構成



単体

# 顧客企業の業種別売上構成

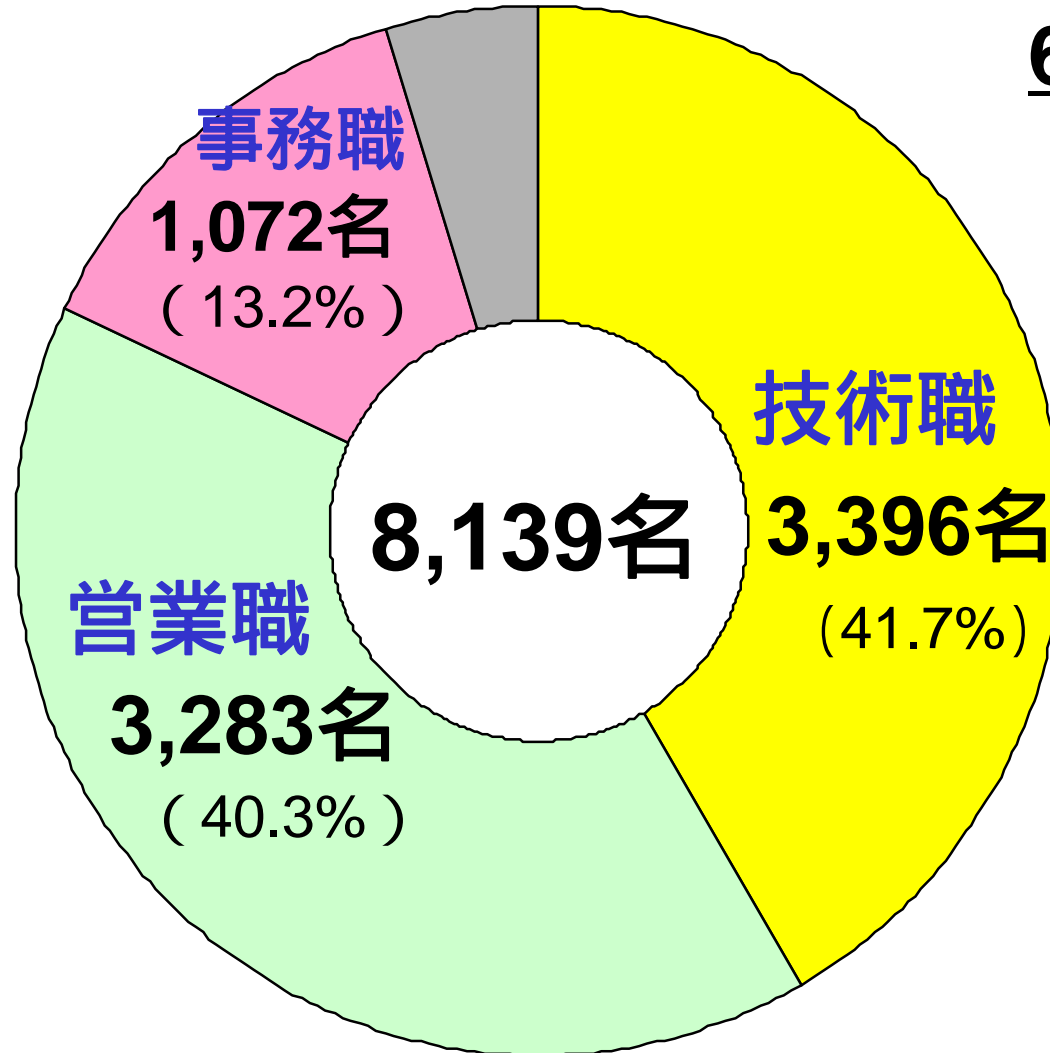


連結

# 正社員の職種別人員構成

その他 388名 ( 4.8% )

2007年  
6月末現在





# 重点戦略事業の状況

< 売上高 >

(単位：百万円)

	2005年 中間期	2006年 中間期		2007年中間期		
	金額	金額	増減率	金額	増減額	増減率
MRO	30,930	37,153	+20.1%	<b>42,954</b>	<b>+5,800</b>	<b>+15.6%</b>
SMILE (ソフト)	3,542	3,985	+12.5%	<b>4,095</b>	<b>+109</b>	<b>+2.8%</b>
ODS 2 1	18,191	18,455	+1.5%	<b>20,946</b>	<b>+2,490</b>	<b>+13.5%</b>
OSM	9,305	13,454	+44.6%	<b>19,953</b>	<b>+6,498</b>	<b>+48.3%</b>

< 販売台数 >

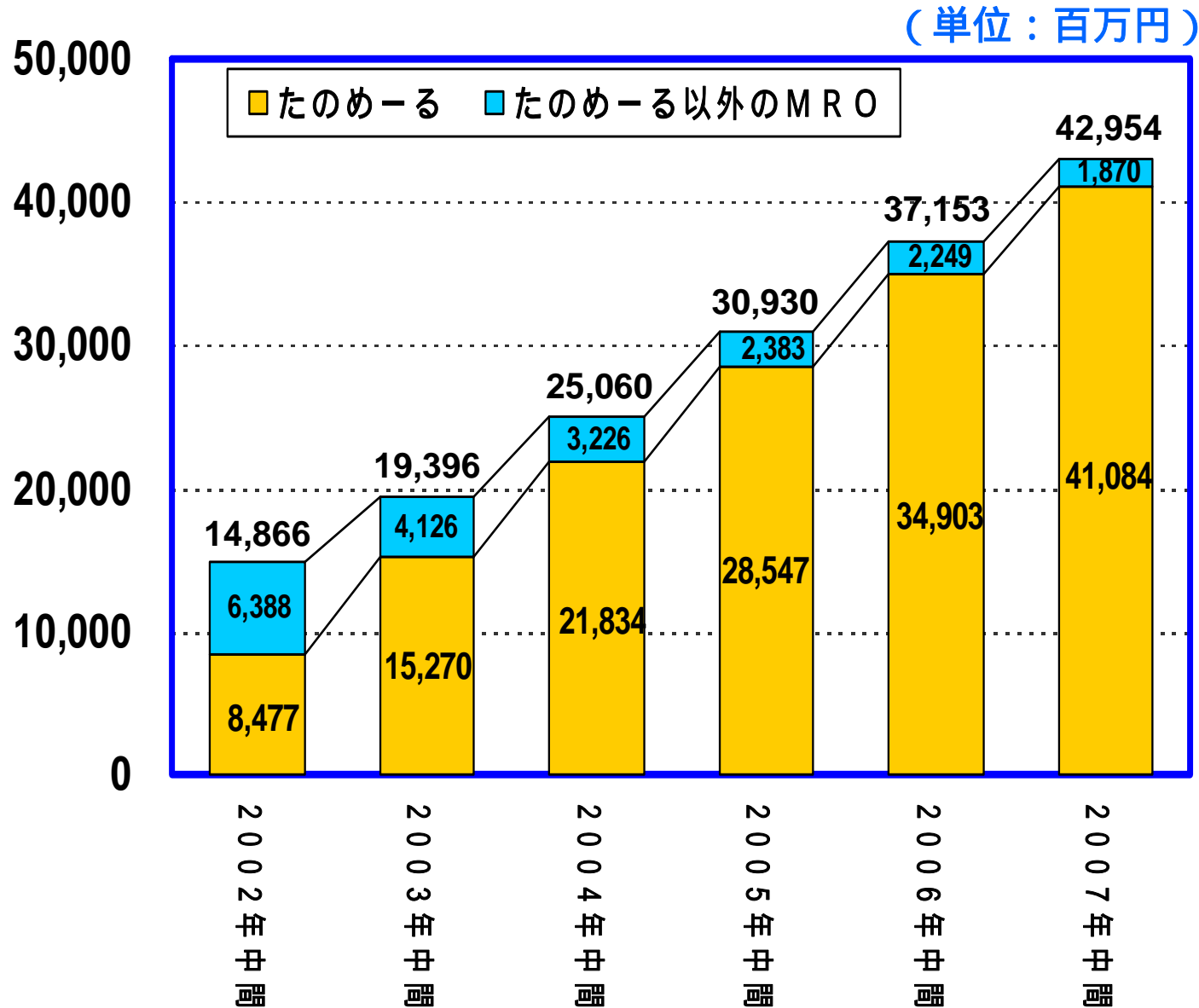
(単位：台)

複写機	17,266	17,303	+0.2%	<b>17,430</b>	<b>+127</b>	<b>+0.7%</b>
(内カラー複写機)	9,083	10,287	+13.3%	<b>11,393</b>	<b>+1,106</b>	<b>+10.8%</b>
サーバ	15,908	18,739	+17.8%	<b>18,593</b>	<b>-146</b>	<b>-0.8%</b>
パソコン	273,139	283,794	+3.9%	<b>256,598</b>	<b>-27,196</b>	<b>-9.6%</b>



単体

# MRO事業の売上高推移



## 2007年中間期 売上高前年増減率

MRO事業 15.6%増

たのめーる 17.7%増

MRO内たのめーる比率  
95.6%

MRO事業  
429億円

たのめーる  
410億円

# 今後の計画

# 中期目標と活動方針

## < 基本方針 >

- ・ ミッションステートメントの具現化によりお客様と共に成長する

## < 中期計画 >

- ・ 人員計画は基本的に横ばいを継続
- ・ 増収・増益による業容拡大を図る  
営業利益率・経常利益率ともに6.5%を目指す
- ・ お客様情報の活用で需要を開拓
- ・ 人 物 金の効率活用で@生産性向上

# 今後の施策

- 71万社の既存顧客との取引深耕
- 「SPR」の更なる進化と活用推進
- 営業支援センターによる生産性向上
- **ストックビジネスの更なる推進強化**
  - 「たのめーる」戦略による新規顧客開拓推進
  - 「たよれーる」メニューの拡大と充実

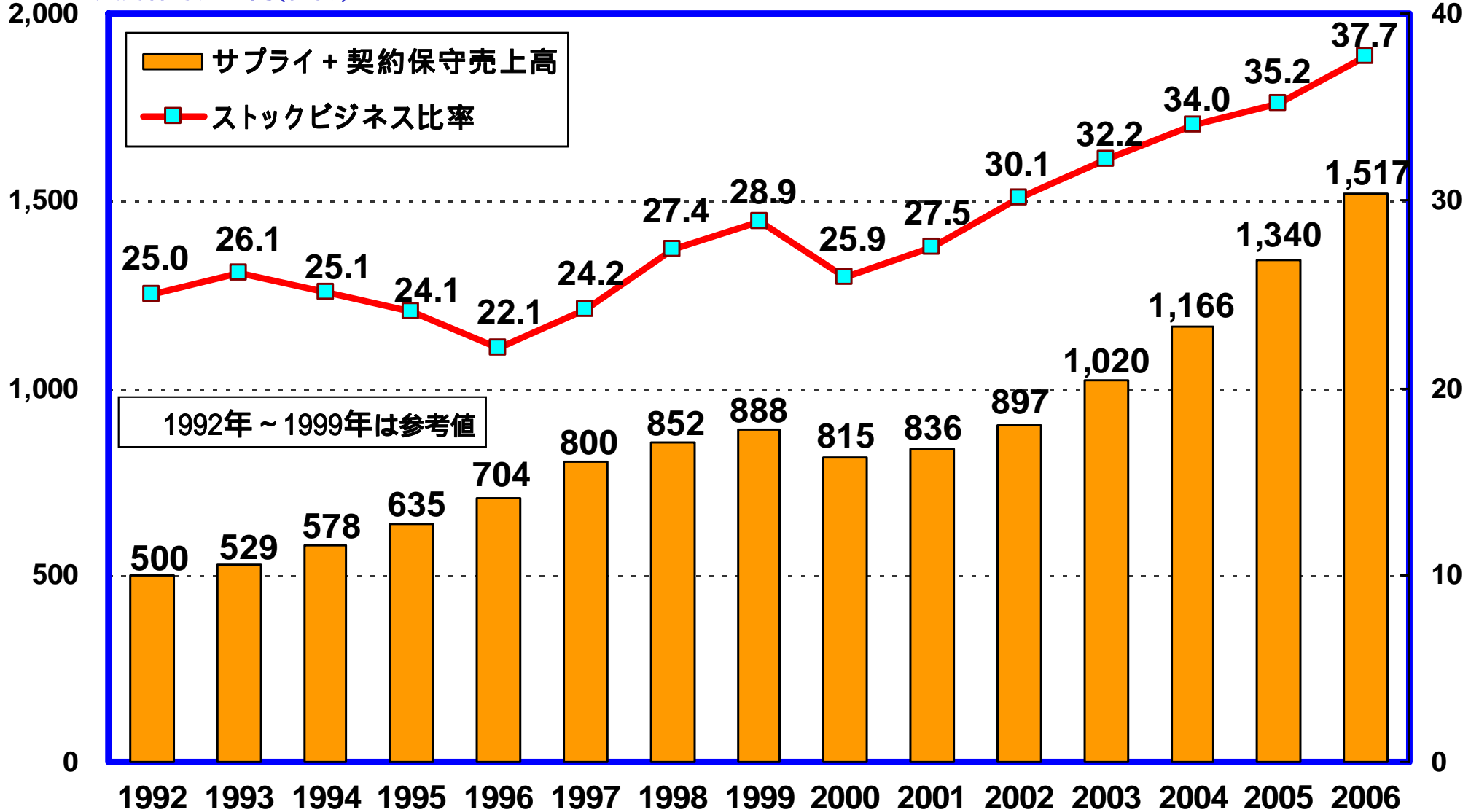
# 単体

# ストック（足し算）ビジネスの推移

## サプライ + 契約保守売上高、ストックビジネス比率の推移

サプライ + 契約保守売上高(億円)

ストックビジネス比率(%)



# たよれーる

お客様のビジネス全般をサポート

お客様のニーズ

生産性向上

コスト削減

本業に専念

ITサポート

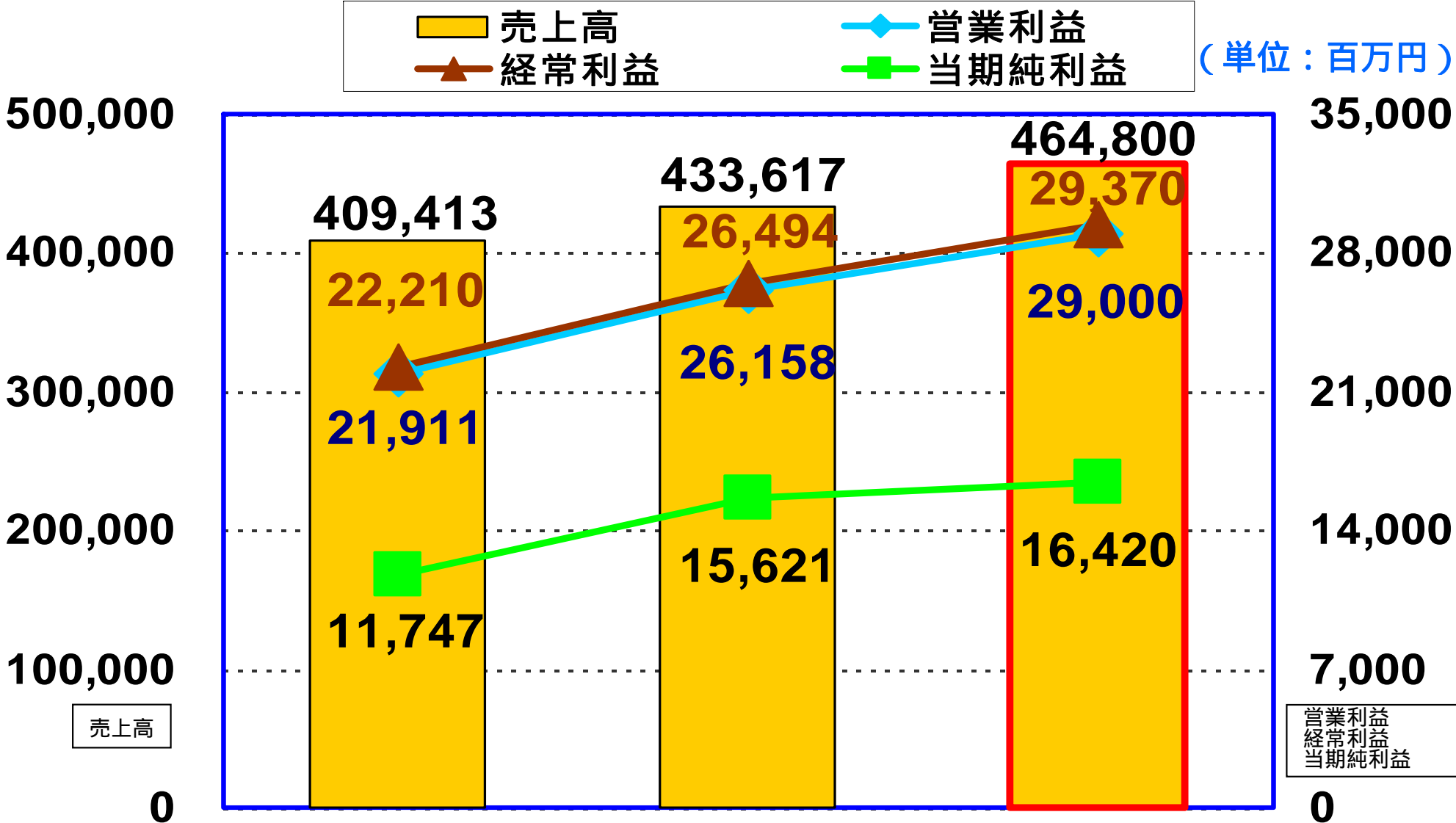
おたすけくん  
おたすけくんJr等



業務サポート

たのめーるプラス  
振込代行サービス等

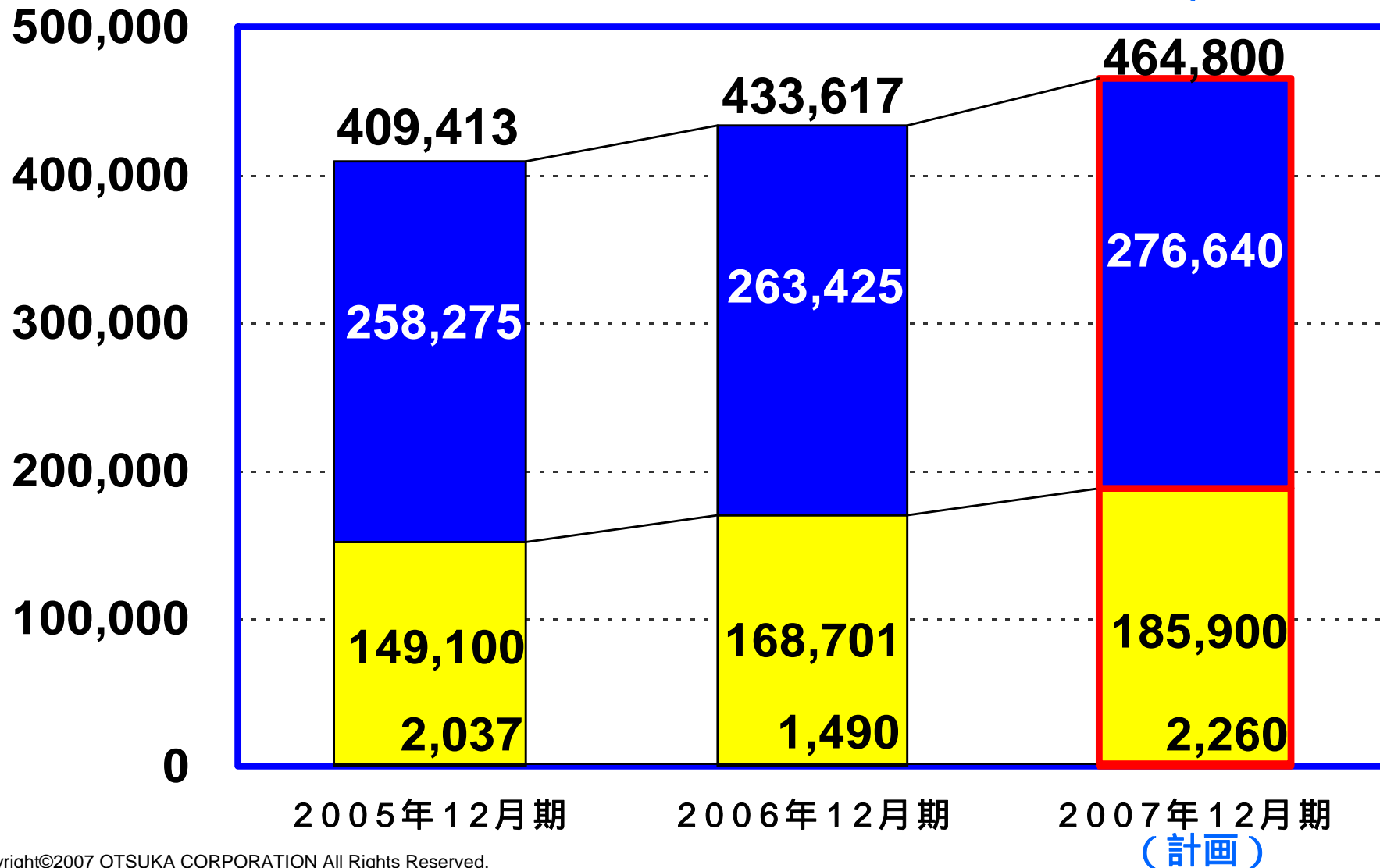
# 売上高・利益の計画



# セグメント別売上高計画

■ S I 事業   ■ S & S 事業   ■ その他の事業

(単位：百万円)





# 重点戦略事業の計画

< 売上高 >

(単位：百万円)

	2005年 12月期	2006年 12月期		2007年12月期 (計画)	
	金額	金額	増減率	金額	増減率
MRO	63,618	75,306	+18.4%	<b>86,500</b>	<b>+14.9%</b>
(内たのめーる)	59,062	71,088	+20.4%	<b>82,000</b>	<b>+15.3%</b>
SMILE (ソフト)	6,585	7,150	+8.6%	<b>7,500</b>	<b>+4.9%</b>
ODS 2 1	33,068	35,132	+6.2%	<b>42,000</b>	<b>+19.5%</b>
OSM	19,106	27,066	+41.7%	<b>40,000</b>	<b>+47.8%</b>

< 販売台数 >

(単位：台)

複写機	30,026	30,235	+0.7%	<b>30,600</b>	<b>+1.2%</b>
(内カラー複写機)	16,395	18,584	+13.4%	<b>20,000</b>	<b>+7.6%</b>
サーバ	33,477	40,862	+22.1%	<b>44,000</b>	<b>+7.7%</b>
パソコン	552,587	547,061	-1.0%	<b>560,000</b>	<b>+2.4%</b>

社 会

お 客 様

信 頼 に 応 え る

株 主 様  
取 引 先 様

従 業 員

# 本資料についてのご注意

- 1 . 本資料は、2007年12月期中間の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 2 . 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与えうる重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
- 3 . 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
- 4 . 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。